

# 「雑草魂」 第 7 3 号

2021.2.16(火) 編集責任者：橋山 直記

## ☆推薦入試を終えて Part 2 ☆

推薦受験を受けて、私立の5倍緊張しました。作文では、自分の気持ちを表現でき思いどおりに書くことができました。作文と面接の間の休憩時間がとても長くドキドキしていました。面接では、「自分は、物に例えるならなにか?」と、練習していないことを聞かれ臨時応変に対応することができました。自分なりにアピールできたので良かったです。今まで、支えてくださったたくさんの方々には、感謝しかありません。ありがとうございます。

私は、校内の推薦を貰えた時はとても嬉しく気を緩めていました。だけど、推薦はそんな甘いものではなく面接の練習や作文の練習を毎日してとても辛かったです。だけど、入試の前日まで練習していると習慣化し、面接の内容もすらすら言え、作文も短時間で書くことができるようになりました。

いざ、入試本番になるとすごく緊張しました。だけど、今までやってきた事を思い出すと落ち着いて作文、面接を行うことが出来ました。

こうやって落ち着いて面接、作文が出来たもの支えてくれた先生、友人がいたらからこそだと思います。

今度は一般受験に向けて、勉強を頑張っていきたいです。

チャンスが 100 でも、

やる気がゼロなら、答えはゼロ！

やる気が 1 なら、答えは 100！！

やる気も 100 なら答えは 10000！！！！

逆にチャンスが 50 でも

やる気が 2 あれば、答えは 100！！

チャンスが 10 しかなくても

やる気が 10 あれば、答えは 100！！